

第3日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****

vol.1542 2018/12/30

制作・編集責任/コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

★ 市営 第5回 後節 第3日 メディアドーム開設20周年記念 ★
ミッドナイト競輪

2018/12/☆・☆・31(月)

《目次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率75%) (発走時間20時56分) (電投締切20時53分)

<展望> 『福島コンビでビシッと決めて欲しい』

調子と言うより展開にやられてるのは①(須永)、着こそ悪いがしっかり動いて居り、このまゝ今年を終えたら来年に影響すると考えたら、1枠を貰った以上は前を取って全突っ張りするぐらいの強い気持で逃げるか、下げての捲りでウツン晴らす。連携する先輩⑦(佐藤)は2日目の捲りは仲々だったので、後輩がそれなりのレースをしてくれたら当然仕事をして残しに行く。この後は⑤(梶原)が主張。それで②(櫻村)はこゝも決めず。関東は④(植木)に③(菊地)と思われたが、⑥(木村)が前でやりたいと言って来た事で使う事にする。

<出場予定選手コメント>

- 1 須永勝太 連日済みません。先輩と決める自力です。
- 2 櫻村伸平 梶原さんと話をして、決めず。
- △ 3 菊地大輔 難しい判断でした。植木に任せます。
- 4 植木貴志 木村と話して任せる事にしました。
- × 5 梶原秀庸 櫻村はどうするのかな、僕は福島の後。
- 6 木村圭吾 関東ラインで栃木の前で自力。
- ◎ 7 佐藤康恭 捲りに行っただけでも悪くない。後輩勝太(須永)。

<展開予想>

←【1】75 2 【6】【4】3

<穴を探る> 栃木コンビ。 3=4

2車単 7=1 7-3 7-5

3連単 7=1-234

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 2 1 時 1 8 分) (電投締切 2 1 時 1 5 分)

<展望> 『「関根」「清水」の北コンビで独占する』

調子は悪くないけど、仲々勝ちパターンのレースに成らず、悔しい想いを2日続けてやってる
⑦ (関根)、前レースの後輩須永勝太同様、このまゝでは来年が思いやられると考えれば、先輩
① (清水) に前を取って貰っての逃げに徹して、3日分のパワーを発揮する事に全力を挙げる。
調子は大丈夫の (清水) なら、抜くにしても残し気味に成るし、⑤ (山原) が捲って来れば当然、
体を張って止めてこそ。④ (平岡) が3番手。2日目のパワーは間違い無く復調してる (山原)
だが、心配は後を固める古豪② (工) の調子。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 清水一博 佐藤康が仕掛けてくれたからです。崇人 (関根)。
- 2 工 正信 この着が現在の調子ですね。山原に任せる。
- × 3 河添信也 山口が強かった。決めず切れ目から。
- 4 平岡浩司 見ての通りです。北日本3番手を固める。
- △ 5 山原 務 川添さんと決まり良かった。自力です。
- 6 木田庄太郎 前に付いて行けてないでは。河添の後。
- 7 関根崇人 山中さんに脚負け。自力。

<展開予想>

←【7】14【5】2【3】6

<穴を探る> 復調 (山原) の単。 5-1 5-7

2車単 1=7 1-5 7-5

3連単 1=7-5

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 2 1 時 4 0 分) (電投締切 2 1 時 3 7 分)

<展望> 『前々に攻める「山中」が連対の軸』

連日後手踏んでばかりで本命人気を裏切ってる⑦ (栗田)、凄いパワーで圧勝するのもこの選手ならアッサリ飛ぶのもだけど、今回は流れが来てないのは事実で、最終日こそはで早目に仕掛ける事を心掛けるのでは。後は功成り遂げた巧者② (鈴木)。1枠に成った① (山中) は、先輩⑤ (木村) だけでなく④ (宮原) 迄なら、逃げを第一に (栗田) が一人でスッ飛んで来たら追い掛けての首位奪取。(木村) は (山中) の事は認めてるなら、好きに走らせて恵まれたらとしか考えない性格。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 山中孝一 木村先輩に任された以上は決める自力。
- 2 鈴木栄司 栗田の番手ですね、しっかり付いて行きます。
- 3 服部正継 このメンバーなら南関東の後ですね。
- × 4 宮原貴之 何も考える事はないでしょう、埼玉の後。
- △ 5 木村健司 同県の後輩山中に頑張っ貰います。
- 6 筒井建次 最終戦に成りました。切れ目からにします。
- 7 栗田雅也 連日人気を裏切り済みません。自力です。

<展開予想>

←【1】54 6【7】23

<穴を探る> 南関コンビで決まる。 7-2

2車単 1=7 1-5 1-4

3連単 1-7=5

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率50%) (発走時間22時02分) (電投締切21時59分)

<展望>『何でもやる「谷口」は将来有望』

この点数が信じられない程今回の動きは光ってる①(谷口)、予選は栗田雅也に捲らせない先行で好調をアピール、準決勝は増成富夫の3番手をキープするや、増成が上がった事で、つい内へ誘われてしまったが、動きは良かったので、こゝは⑦(明星)と2車ならば逃げと捌きを使い分けて勝ちに行く。2日目の勝利は見事だった④(中井)は、若い③(坂本)を従えての自力は捲りでなく先行を考えてのもの。⑤(片山)②(芦川)の静岡コンビに任された⑥(木村)は、バック数こそ少ないが男気あるので、思い切って逃げに挑戦。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 谷口幸司 内から駆け様としたんですよ。自力・自在。
- 2 芦川大雄 南関東ラインで片山の後を固めます。
- ×3 坂本佳憲 絶好の展開に成ったのに。中井さんの番手。
- ▲4 中井 修 初日の事があったので気合入った。坂本の前で。
- 5 片山大輔 準決勝で任せた同期の木村さん。
- 6 木村成希 静岡の2人に任されたなら自力です。
- 7 明星晴道 藤井の捲りは強烈でした。ラインの谷口。

<展開予想>

←【1】7【6】52【4】3

<穴を探る> 近畿コンビで独占。 4=3

2車単 1-7 1=4 1-3
3連単 1-7=34

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率35%) (発走時間22時24分) (電投締切22時21分)

<展望>『新旧先行型の主導権争いで波乱』

初日の汚名を返上せんと2日目の①(山口)は前を取るや、早目に来た須永勝太を徹底して突っ張ったのは将来が楽しみ、こゝは初日に迷惑掛けた⑦(高田)と地元の④(木谷)に任されたなら逃げしか考えない。岡山輪界を代表して闘って来た②(増成)にはこれ迄やって来た事があり、ポッと出の新人には負けられないの気魄で逃げと決めたのは、プライドなのと大晦日だから。そこで恵まれるのは(増成)の番手⑤(坂本智)であり、(山口)の番手(高田)だけど、それ以上に狙ってみたいのは単騎に成った細身の勝負師⑥(坂田)の捲り。

<出場予定選手コメント>

- 1 山口龍也 初日の事があったので突っ張った。自力。
- 2 増成富夫 谷口の動きは読めなかった。自力。
- ×3 阿部博之 菱沼が強くて離れた。こゝは岡山の後から。
- 4 木谷 涼 前の島村を抜けば決勝だったのに。こゝは3番手。
- ◎5 坂本智哉 田村に悪い事した。増成さんの番手です。
- ▲6 坂田 学 菱沼は強いですね。こゝは単騎で。
- 7 高田隼人 木谷さんに許して貰ったので、初日任せた山口。

<展開予想>

←【1】74【2】53【6】

<穴を探る> 単騎(坂田)が捲る。 6-2 6-1

2車単 5=2 5=6 5-3
3連単 5-2=36

■ 6 R ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 22時46分) (電投締切 22時43分)

<展望>『徳島のルーキー「田村」力で制圧』

初日の逃げ切りなら準決勝は菱沼元樹とは互角の勝負を演じると期待した①(田村)、鐘で出る迄に脚を使わされた事で、菱沼の捲りに飛び付けなかったが、こゝは元気なベテラン⑦(浅井)との2分戦なら、意地でも負けられない。番手は3期目で危なかったが予選の2着で何とか生き延びた⑤(富井)、付いて行ければ良いけど。予選で連携してるのは岐阜コンビで、後輩③(浅野)は(浅井)の番手でこゝも恵まれている。②(川添)が岐阜の後で、④(近藤)が四国の3番手を主張した事で、2日目の脚は良かった⑥(高松)は単騎に成る。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 田村裕也 菱沼さんに脚負けですね。自力。
- 2 川添輝彦 山原君を抜いたし、調子は良い。こゝは岐阜の後。
- 3 浅野将弘 初日に任せた浅井先輩に再度。
- 4 近藤時啓 増成さんは凄いですね。四国の3番手。
- × 5 富井正門 新人田村とは初日にワン・ツーでした。
- 6 高松直満 坂本君が位置を取ってくれたからの1着。単騎。
- △ 7 浅井雄三 展開に恵まれただけです。新人に負けられない自力。

<展開予想>

←【1】54 6【7】32

<穴を探る> (田村) から薄目。 1-6 1-2

2車単 1=3 1-7 1-5

3連単 1-3=57

■ 7 R ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 23時08分) (電投締切 23時05分)

<展望>『連勝「藤井」「菱沼」「太田」の巴戦』

連日絶大成る人気に応える圧倒的パワーで無傷で勝ち上がった①(藤井)③(菱沼)⑦(太田)のホープ。113期でも異種競技から転身した(藤井)は落ち着いてるし、力強さはハロンタイムが示してる通りライバル2人を頭一つリードしてるのは事実。111期の(菱沼)は、やっと素質が開花した様で、S級に通用するパワーは捲りより逃げて真価発揮するタイプ。113期の(太田)は力任せの(藤井)(菱沼)に対し、柔軟に闘えるのは有利で、叩き合いは避けての捲りか追い込み狙いかも。地元②(島村)は単騎で好きに走れる有利。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 藤井 将 こゝ迄来たら3連勝決める自力です。
- × 2 島村 匠 九州は一人ですね、単騎自力。
- 3 菱沼元樹 調子は問題無いですね。自力。
- 4 眞鍋伸也 ライン大事に、藤井君の番手です。
- 5 白川裕也 太田は落ち着いてますね、再度付いて行きます。
- 6 栗田弘一 前回の太田からですね。菱沼に付いて行きます。
- ▲ 7 太田将成 連勝で勝ち上がったので、納得の自力で完全V。

<展開予想>

←【1】4【2】【3】6【7】5

<穴を探る> 快調(菱沼)の優勝。3-6 3-2

2車単 1=3 1=7 3-7

3連単 1-3=27 3-1=27

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 23時30分) (電投締切 23時27分)

<展望> 『2018年の掉尾を飾るのは「冬のさくら」』

競輪祭はガールズグランプリの勝負駆けには失敗したが、存分に存在感をアピールしたのは小倉をホームバンクにしてる①(山原)、直前の地元戦は考えた運行で力強く3連勝決めた後は、この一戦を獲る事しか考えず、パーフェクトに仕上げたものと信じての優勝。対抗は競輪祭の後には負けなしで来たガールズーの巧者②(小林)、現在の調子に器用さで連対は外さない。ガールズグランプリを2度制してる③(梶田)にも意地があり、前々・自力で来年に繋げる1着しか狙わない実力者。小倉に強い④(細田)は競輪祭でも好走して居り、人気薄の時は要注意。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 山原さくら 前回地元Vの後はこの一戦に備えました。自力勝負。
- 2 小林莉子 連続パーフェクトVの勢いで1着目指します。
- △ 3 梶田 舞 前回決勝で失敗の分を今回取り戻します。
- × 4 細田愛未 来年に向けて内容あるレースを心掛けます。
- 5 坂口楓華 気持で負けない様、強気なレースをしたいです。
- 6 増茂るこ 今年最終戦だし、全力で力出し切ります。
- 7 土屋珠里 競輪祭は通用しなかったので練習した。攻める競走。

<展開予想>

←【1】 2【3】【4】【5】【6】【7】

<穴を探る> (梶田) 実力の優勝。 3-1 3-2

2車単 1=2 1-3 1-4

3連単 1-2=34